町づくりアンケート調査結果

１．調査目的

都野津町づくり協議会では､平成 28 年度から｢誰もが安心して住み続けられる町づくり｣を目指し様々な事業を行っている。

誰もが安心して住み続けられる町を実現するために、住民の方々が困っていることや必要と感じていること等住民のみなさんのご意見を伺い、今後の町づくりに役立てていきたいと思い、今回アンケートを実施した。

２．調査設計

対象：全住民

方法：アンケート用紙の配布、Google Forms によるオンラインでの回収

時期：2022 年 7 月初旬〜8 月末（回答受付は 9 月以降も引き続き行う）

３．回収状況

回答数：38 件（紙：33 件、オンライン：5 件）

回答率：2.9%※

※一世帯あたり 1 件で計算

（2022 年 9 月 2 日までの回答状況）

４．アンケート内容

①あなたが安心して住み続けられるために、今、何に困ってますか？

②あなたが安心して住み続けられるために、この町に、何が必要ですか？

５．アンケート結果

① あなたが安心して住み続けられるために、今、何に困っていますか？

回答を「買い物」、「街灯」、「野獣・害虫」、「街路樹等」、「物価」、「相談できる人、場」、「一斉清掃」、「行事」、「その他」で分類した。

ジャンル	件数	割合(%)
買い物	8	17.4
街灯	5	10.9
野獣・害虫	3	6.5
街路樹等	3	6.5
物価	2	4.3
相談できる人、場	2	4.3
一斉清掃	2	4.3
行事	2	4.3
その他	8	17.4
特になし	11	23.9

※少数点第 2 位は四捨五入

困っていることについて答えた全体の回答のうち、「買い物」について回答した人が 17.4%、「街灯」が 10.9%、「野獣・害虫」と「街路樹等」がそれぞれ 6.5%、「物価」、「相談できる人、場」、「一斉清掃」、「行事」がそれぞれ 4.3%、「その他」が 17.4%、「特になし」が 23.9%で、「買い物」について回答した人が多かった。具体的な中身を見ていくと、「買い物」関連の内容では、「近くに買い物をする場所がない」や「二宮キヌヤ店まで行けなければなりません。歩く年寄りにはかなりつらい道のりです。」というような意見があった。また、「買い物に行くと誰かと会いおしゃべりが出来る」と買い物がただ物資調達の目的だけでないと捉える回答もあった。「買い物」と回答する人が多くなった要因としては、キヌヤ都野津店がなくなったことやそれにより、買い物が不便になったことや人との出会いの機会が減ったことが考えられる。

次に回答として多かったのは「街灯」についてである。具体的な中身として、「夜道が暗すぎる」、「暗くてこわい」という意見があった。都野津町内に一定数の街灯は設置されているが、全体数として少なく、街灯があまりない場所も多くあり、不安に感じている人も多くいることが考えられる。

その次に多かったのが、「野獣・害虫」と「街路樹等」に関する回答である。「野獣・害虫」に関しては、野良猫やイノシシ、ヘビの 3 種類についての回答であった。野良猫について

は、「保健所、市役所等に相談したが改善されない。」、「野良猫への餌やりはしないようにしてほしい」という意見が見られた。「街路樹等」に関しては、倒木による事故を危惧する意見や枯れかけていることによる見栄えの悪さ、林の草や木が生い茂っていることについて意見が見られた。「野獣・害虫」、「街路樹」のどちらについても、生活の安全に関わる意見が多いため、今後対応を検討していく必要がある。

また、今回「特になし」という回答も多く見られた。あまり生活するうえで不自由に感じないという人も一定数いることがわかる。

② あなたが安心して住み続けられるために、この町に、何が必要ですか？

回答を「お店・移動販売車」、「近隣とのつながり関連」、「街灯」、「自治会関連」、「回覧関連」、「公園関連」、「空き家対策」、「雇用先関連」、「災害対策」、「人」、「その他」で分類した。

ジャンル	件数	割合（%）
お店・移動販売車	11	21.6
近隣とのつながり関連	6	11.8
街灯	4	7.8
自治会関連	4	7.8
回覧関連	3	5.9
公園関連	2	3.9
空き家対策	2	3.9
雇用先関連	2	3.9
災害対策	2	3.9
人	2	3.9
その他	8	15.7
わからない、特になし	5	9.8

※小数点第 2 位は四捨五入

町に必要なことについて答えた全体の回答のうち、「お店・移動販売車」について回答した人が 21.6%、「近隣とのつながり関連」が 11.8%、「街灯」、「自治会関連」がそれぞれ 7.8%、「回覧関連」が 5.9%、「公園関連」、「空き家対策」、「雇用先関連」、「災害対策」、「人」がそれぞれ 4.3%、「その他」が 15.7%、「わからない、特になし」が 9.8%で、「お店・移動販売車」について回答した人が多かった。「お店・移動販売車」について、今困っていることとして 1 番回答の多かった「買い物」と同様に回答が 1 番多く、関連性があり、とてもニーズがあることがわかる。ほかにも、上位回答の「近隣とのつながり関連」や「街灯」についても、今困っていることと関連があることがわかる。

「お店・移動販売車」に関して、具体的に見ていくと「車がなくても買い物ができる場所」や「小さい子、若い子の衣類などが買える店」、「(移動販売車が) もっと回数が増えると嬉しい。」というような意見があった。「お店・移動販売車」という回答が多い要因としては、町内にスーパーがないことや高齢者が行きやすい場所にお店がないこと、衣類品店などの店舗が少ないことなどが考えられる。

次に回答として多かったのは、「近隣とのつながり関連」についてである。具体的に、「あいさつ」や「思いやり」や「たすけあいの気持ち」や「話し合いの機会」という回答が見られた。近隣で人とのつながりが少なくなっているかもしくは現状あまりないと考えられる。

その次に多かったのが、「街灯」と「自治会関連」に関する回答である。「街灯」については、困っていることでもあったように数が少ないという意見が多くみられた。「自治会関連」については、「一斉清掃」や「自治会費」、若い人の参画についての回答が見られた。これらついては、各自治会の中でもどうしていくとよいか話し合いをしていく必要があるだろう。

また、「わからない、特になし」という回答も多くあった。特に生活に困っていないという人が「特になし」と答える人が多かったことから、あまり生活に不自由さを感じない人は、町に対しての意見や要望も少ないことがわかる。

□回答一覧（「特になし」、「わからない、特になし」は除く）
※一部、文章を変えています。

① あなたが安心して住み続けられるために、今、何に困っていますか？

○買い物

・買い物　（東部地区）
・買い物（食品）の往復。荷物を車から自宅まで運ぶこと
・お店（以前のキヌヤ）
そこにいけば、誰かとあいおしゃべりが出来る事、楽しみです。
・買い物
・都野津町内にはスーパー（食料品店）がありません。年配者の方が遠方から坂道を歩いて二宮まで買い物に行っている状況です。歩かられる内は良いにも、年々年を取るにつれ困難になります。
・都野津にキヌヤがなくなったためとても不便です。スーパーなど近くにほしいです。
・近くに買い物をする所がない
・都野津の町には、食料品店がありません。二宮キヌヤ店まで行かなければなりません。歩く年寄りにはかなり辛い道程です。雨が降ればなお困ります。

○街灯

・夜道が暗すぎます。街灯を増やしてください。
・夜暗いので街灯がもう少しあるといいと思う。いのししが出る時があるのでこわい
・夜が暗くてこわい
・夜、街灯が無くて、暗いです。
・街灯が少ない。

○野獣・害虫

・野良猫が多く困っている。ふん尿被害や車への傷、動物アレルギーの子供がいるので外で遊ばせるのも気を付けなければならない。保健所、市役所に何度か相談したが改善されない。猫は屋内で飼育。野良猫への餌やりはしない用にして欲しい。
・イノシシに困っています。
・害虫が多い。ヘビ、イノシシ等も出る

○街路樹等

・街路樹の全面撤去（倒れるおそれのあるものや枯れかけて見苦しい木が多い。周辺住民にとって落ち葉の始末が面倒）倒れてからでは遅い　ケガ人が出てしまうかも
・道路上にはみ出した樹木、通学路にもなっているので倒木による事故のおそれも考えられ

る。特に教職住宅の前！土地所有者に警告を！
・住宅裏の林の草や木が生い茂っていること。

〇物価
・ガソリンが高い、とにかく物価が高い
・市の水道代が高い

〇相談できる人、場
・病気で仕事をやめ、体も心も財布もつかれています。相談できる所が欲しいです。
・隣接地に若くて頼れる人が無い

〇一斉清掃
・一斉清掃時、不参加の罰金制度
・公園のトイレが汚い（一斉清掃時に掃除をする）

〇行事
・町民運動会を廃止して欲しい
・行事に出ても勝手に写真を撮られてＳＮＳにあげられること

〇その他
・人口減少による地域の衰退が進み空き家等が増えた事
・災害が発生したら、安全場所までにげることができるだろうか　足が悪く
・ごみ収集庫の数が少ない
・回避の年間支払い強制化
・若い方の雇用先が少ない
・生活が苦しい。
・リーダーの交代、私は 20 代　江津市の自治会で都野津町の自治会最低・最悪です。
・道路不整地が多い。トラックや車通りが多い通学路なのでガードレールか何かつけて欲しい。

② あなたが安心して住み続けられるために、この町に、何が必要ですか？
〇お店・移動販売車
・小さい子、若い子の衣類などが買える店（西松屋、ユニクロ etc）
・食料品店
・やはりスーパーです。今は高齢者は、いける場所がありません。近場に、お店があれば、毎日日課のお店にかよわれる方がおられます。近況もわかりますし。

・物販店
・お店
・買い物をするスーパーが欲しい
・小さくても良いのでスーパー欲しいです。
・車がなくても買いものができる場所
・日用雑貨用品、食品の販売車。1 週間に 1 回か、10 日に 1 回、もっと回数が増えると嬉しい。
・是非町に店舗でもできればと思う次第。

〇近隣とのつながり関連
・隣近所との交流が少ない。
・人との接点が少なくなり、年齢と共に特にコロナの収息が先の見えず、近所の声かけが大事になっていると思います。
・あいさつ
・物や事は必要でなくて、年配の方が困っていれば、若物が手助けする。その思いやり、気配りが必要かなと思う。
・横のつながり、たすけあいの気持ちを持つ事。町としてではなく、市全体として取り組める様にする。
・コロナが収束したら町内ごとに集まり、話し合いをする機会をもつと良い。その中から、親しくなり、必要な手だてが見つかると思います。本音を出し合い、すべき事を手がけていく必要があります。

〇街灯
・街灯が少ない為、防犯面で不安。
・街灯
・街灯をもう少しふやしてほしい
・街灯が少ない

〇自治会関連
・高齢になっても、川掃除に参加しなくてはならないのかな・・・・
（免除でよいと思います）
・年間 12000 の自治会費、、80、90 になって、1 人でも、おさめなくてはならないのでしょうか・・。不安です。
・このままでは、若いエネルギーを他の自治会で活動するしかありません。リーダーを交代して、若い頭の柔らかい人を。
・一斉清掃 2 部化（密にならない為）

〇回覧関係
・色々なお得情報がもっと欲しい
・街の各所に見を引く風勢のある掲示板が欲しい（事務的なものはダメ！）連絡事項やイベントの紹介（ポスター等）等、回覧板以外の案内方法があってもいいと思う。高校生とかにデザインを募集しても良いかも。町の雰囲気が上がるようなポップなものか情緒のあるようなもの希望
・店などは特に困ってないが、回覧板など回さなくてももっも簡易的に情報伝達や自治会費の回収が出来れば助かる。デジタル化など。回覧板を無言で玄関前に置かれ、風で飛ばされていたことがあった。

〇公園関係
・公園の遊具を増やしてほしい
・綺麗な遊具のある公園

〇空き家対策
・空き家を活用した住居の確保
・都野津町内は、日に日に空き家が増えています。空き家対策の整備、家屋が密集しているので火災など発生すれば、過去の歴史に残る大火もあり得ることの不安。

〇雇用先関連
・地方における雇用の安定供給が必要と思う。
・もっと安定した雇用先が欲しい

〇災害対策
・災害時のデモンストレーション　津波、災害、外
・緊急時の連絡の為、ライングループ作成

〇人
・人
・ＵＩターンと若者の地元定着の推進

〇その他
・出産･子育て世帯の負担軽減策と相談・支援体制の構築、環境整備。
・郵便局の通　二宮キヌヤへ行く道で買い物に行きますが、体をこわして歩くのが大変です。壱通を歩きますが、途中腰を下ろせる場所が有るとよいのですが

・ステゴドン象の化石が発見されているので太古のつのづをバーチャルリアリティ仮想現実で再現できないか？何かつのづを知る機会を増やせたら
・足腰が不自由。免許がなくなったあとの日用品の買い物・・。
・24 時間のガソリンスタンド
・上記の通り、各地区に巡回サービス等も必要ではないかと考えます。
・子供の学力向上への取り組　市町村教育委員会で改善してもらいたい。
・山の内在住なので車に乗れなくなり歩行困難になった時、子どもも県外なので買い物・通院が不安。一人で生活できなくなれば娘のところへ行く予定。